

<p>【イベント名】 第49回 小児がん拠点症例検討会</p>	<p>【概要】 当番施設の久留米大学小児科をはじめとして、九州沖縄地域全17施設の小児科、小児外科医が参加した。 会議では、(1)症例提示、(2)討論会、(3)小児がんに関する会議開催案内等が行われた。画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われた。</p>
<p>【期日】 2018.11.26</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、九州がんセンター（日本）、福岡大学病院（日本）、産業医科大学（日本）、久留米大学（日本）、佐賀大学（日本）、佐賀県医療センター好生館（日本）、長崎大学（日本）、大分大学（日本）、熊本大学（日本）、熊本赤十字病院（日本）、宮崎県立宮崎病院（日本）、鹿児島市立病院（日本）、琉球大学（日本）、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター（日本）、広島大学（日本）、北九州市立八幡病院（日本）</p>	
	
<p>モニタに表示される接続施設。</p>	<p>久留米大学の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：久留米大学</p>
	 <p>腹部造影CT: 原発巣 噴門部から胃体上部にかけて不整な壁肥厚像を認める T3 久留米大学病院</p>
<p>表示されたスライド。</p>	<p>表示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>コメントするDr.古賀。</p>	<p>鹿児島市立病院の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：鹿児島市立病院</p>